



笹子駅逸品



～峠と文楽の駅～ 笹子駅へ

笹子は、大月市の西に位置し、古くは甲州街道の難所と言われた笹子峠でよく知られた場所です。笹子峠の旧街道にある『矢立の杉』は、樹齢千年を越す巨木で、いつの頃か落雷により幹が損傷し中が空洞になりましたが、今も古からの力強さが衰えることなくどっしりと勇壮な姿で笹子峠を見守り続けています。

また笹子峠の登り口の新田地区に伝わる『追分の人形芝居』は、淡路島の人形使いによってもたらされ、街道を行き交う旅人の娯楽として楽しまれてきました。

他にも古くからのファンが多い「笹子餅」や市内唯一の蔵元「笹一酒造」とその直売場『酒遊館』に多くの観光客が訪れます。



食品類



甲州仕込 笹一（笹一酒造）



杜氏の技と、酒造に適した笹子の気候と銘水が生み出した飽きのこない熟成した飲み心地と、昔から変わらない味と香りは毎日の晩酌にぴったりです。

笹一の普通酒で一番の生産量を誇り、変わらぬ美味しさをもつお酒です。

◆笹一酒造（酒遊館）

Tel.0554-25-2008

笹子餅（みどりや）



その昔、甲州街道の難所と言われた笹子峠の茶屋で力餅として売られていた由来があります。

初代鉄道大臣元田肇により「名物に甘いものあり笹子餅」と詠まれたほどの名物となっています。

誕生から100年以上、今も変わらぬ味を受け継いでいます。

◆みどりや

Tel.0554-25-2121

蔵酒まん（みどりや）



一見、普通の酒まんに見えますが、三層になっていて、酒まんの皮の中にあんこが入っており、さらにその中に笹一の酒粕が入っています。

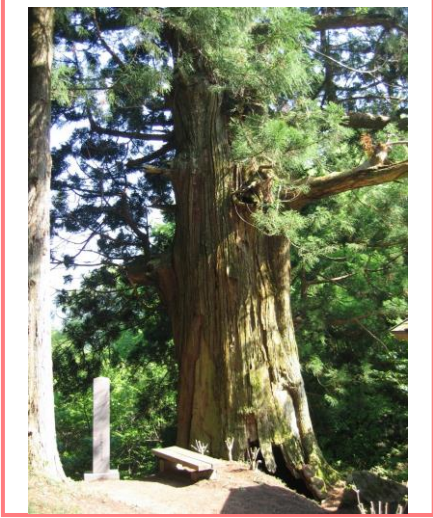
あんこの中の白いトロツとした酒粕が酒まんの風味をまし、とても珍しい逸品です。

◆みどりや

Tel.0554-25-2121



笹子峠の史跡（矢立の杉、旧笹子隧道、笹子峠の古道）



笹子峠は甲州街道（総延長約 200Km）の中で難所と言われ、歴史的にもよく知られた場所でした。

笹子峠の道中にある矢立の杉は、かつて武田の兵士が出陣の際に、この杉に矢を射立てて富士浅間神社を祀り、戦勝を祈願したと言われていいます。

甲斐国志や甲斐叢記などの古書に記され、北斎や二代広重などの絵にも描かれていることから、いかに知られた巨木であったかがうかがえます。

2008 年、杉良太郎氏の「矢立の杉」のヒットにより、多くの観光客が訪れるようになりました。また、「矢立の杉」の歌碑、身代わり地蔵も建立され、観光名所として脚光を浴びています。



◇旧笹子隧道（国登録有形文化財）

甲州街道の難所と言われた笹子峠を回避するため、昭和 13 年に完成。長さ 240m、幅 3m。

柱状の装飾と赤レンガがレトロな雰囲気を出しています。

笹子隧道開通記念碑



笹子隧道開通記念碑は、当時の土木技術の粋を集めて成し遂げた偉業を称えると共に、その後の国益の増大を祈念して明治 38 年に甲府駅前に建立されました。

その後、舞鶴城公園に移設され、そこで長い年月を経ましたが、舞鶴城公園の整備に伴って平成 5 年に笹子駅前に移設されました。

酒遊館



◇笹一酒造

大正 8 年（1919）に創業した大月市で唯一の蔵元です。

笹一酒造では、精米室や蒸米室などの蔵元施設の見学ができるほか、敷地内に併設した日本酒、ワイン、焼酎、県内の特産品などが並ぶ酒遊館に多くの人々が訪れています。

TEL 0554-25-2008



追分の人形芝居（笹子町黒野田）



写真提供/青柳 茂

追分の人形芝居は、県の無形民俗文化財に指定されています。
義太夫節を伴奏とした三人遣い様式の人形芝居で、18世紀の頃、淡路島（兵庫県）の人形使いによってここにもたらされ、庶民の文化として受け継がれてきました。

しかし明治以後の時代の風潮から、稽古も上演も急激にすたれ、その上で明治 23 年（1891）と明治 40 年（1907）の水害で、人形衣装や小道具などを大部分流出し、廃絶の危機に陥りました。

追分の天野忠甫氏はこれを惜しんで、私財を投じて各地から人形や衣装を買い求め、自ら東京の西川伊三郎に入門して芸を磨き、西川伊久造の芸名をもらって村に座をおこしたのが現在の西川一座のはじまりです。

その後、1994 年を最後に公演が途絶えていましたが、笹子追分人形保存会（天野茂仁会長）のメンバーにより、2004 年（大月市制 50 周年記念式典）に 10 年ぶりの公演を実現させ、活動が再開されました。

大月市民会館、東京都八王子市、新潟県長岡市などにも活動の場を広げ、一時は存続が危ぶまれた芝居が再び活気を、取り戻しました。

現在、由良亀、天狗久などの人形頭（かしら）が保存されています。

笹子河川親水公園（笹子町吉久保）



笹子河川親水公園は、笹子川に沿って整備された面積約 1 ヘクタールの広大な広さで、多目的スポーツ広場、憩いの広場等のスペースがあり、管理も行きとどき、子供からお年寄りの方々の憩いの場所となっています。



甲州白野焼 山月窯



甲州白野焼は、地元の土や植物の灰で焼物が出来ないかと、十余年、研究を重ねやっと完成しました。

現在は、横浜市の陶芸家により年数回窯入れされています。



笹子駅逸品マップ

